

2019 年度

公益社団法人日本雪氷学会北海道支部
研究発表会

プログラム



日時	2019年5月10日(金) 13:45 ~ 17:00 11日(土) 9:00 ~ 15:30
会場	北海道大学 学術交流会館 第1会議室

発表プログラム(一題 15分, 発表 12分・質疑 3分) 5月10日(金) PM

13:45-14:00	支部長あいさつ・2018年度北海道雪氷賞 表彰式 (北の風花賞・北の六華賞・北の蛍雪賞)	支部長・北海道雪氷賞 選考委員長
-------------	---	------------------

Session I 14:00-15:15 座長: 山野井 克己 (国研 森林総合研究所)

14:00-14:15	豪雪から5成長期を経たアカエゾトウヒ造林木の成長経過	斎藤 新一郎 (北海道開発技術センター)
14:15-14:30	LPWA を利用したオホーツク地域の蜃気楼発生予測・公開システムの開発	舘山 一孝 (北見工業大学) 他
14:30-14:45	グリーンランド北西部ボードイン氷河前縁のフィヨルドにおける長期海洋観測	藤支 良貴 (北海道大学) 他
14:45-15:00	極端な暴風雪時における吹雪量と国道通行止めの関連について	大宮 哲 他 (寒地土木研究所)
15:00-15:15	積雪比表面積測定法に関する諸問題 —試料のタンピングおよび含水率の影響に関する考察—	池浦 有希 (北見工業大学) 他

Session II 15:30-16:45 座長: 舘山 一孝 (北見工業大学)

15:30-15:45	実験で学ぶ自然現象—水⇄水蒸気の相変化	秋田谷 英次 (NPO 法人 雪氷ネットワーク)
15:45-16:00	ロシア・カムチャッカ半島 Koryto 氷河における末端変動と氷厚変化	福本 峻吾 (北海道大学) 他
16:00-16:15	結晶構造 II 型の混合ガスハイドレート生成時のエタン水素同位体分別	松田 純平 (北見工業大学) 他
16:15-16:30	札幌市における冬期の転倒に着目した救急搬送者の動向 その1 —2018年度までの経年変化に着目して—	橋本 滯奈 他 (北海道開発技術センター)
16:30-16:45	札幌市における冬期の転倒に着目した救急搬送者の動向 その2 —傷病程度と居住地に着目して—	大橋 一仁 他 (北海道開発技術センター)

16:45	事務局からの諸連絡	
-------	-----------	--

17:30~懇親会

※1日目終了後、懇親会を予定しています。振るってご参加ください。

発表プログラム(一題15分, 発表12分・質疑3分) 5月11日(土) AM

SessionⅢ 9:00-10:15 座長: 橋本 明弘 (気象庁 気象研究所)

9:00- 9:15	アウトドア寒冷地防災学から 「巨大地震等による冬季大規模災害時の避難生活を想定した防災冬キャンプにおける火気使用時の安全性を明らかにする」	藤澤 誠 (NPO 北海道防災教育研究センター 赤鼻塾)
9:15- 9:30	雪崩の発生機構の演示実験 ー積雪の破壊から表層雪崩に至る過程についてー	尾関 俊浩 (北海道教育大学 札幌校) 他
9:30- 9:45	気象条件を用いた吹雪時の視程推定手法とその精度について ー北海道と青森における観測結果よりー	武知 洋太 (寒地土木研究所) 他
9:45-10:00	メタン・エタン系混合ガスハイドレートの自己保存効果に及ぼす結晶構造の影響	長谷 優之介 他 (北見工業大学)
10:00-10:15	農研機構メッシュ農業気象データを用いた土壤凍結深制御技術	小南 靖弘 他 (北海道農業研究センター)

SessionⅣ 10:30-11:45 座長: 杉山 慎 (北海道大学)

10:30-10:45	諏訪湖と道東湖沼に於ける御神渡りの発生に就いて	東海林 明雄 (湖沼雪氷研究所) 他
10:45-11:00	道路における点発生雪崩の特徴と面発生雪崩の違い	竹内 政夫 (NPO 法人 雪氷ネットワーク)
11:00-11:15	比表面積測定によるアルゴンハイドレートの自己保存効果の検証	池浦 有希 他 (北見工業大学)
11:15-11:30	北海道中標津町地域での防雪柵に関する吹雪・吹きだまり観測報告	齋藤 佳彦 (雪研スノーイーターズ) 他
11:30-11:45	グリーンランド北西部シオラパーク・カナックにおける強風の出現頻度	橋本 明弘 (気象研究所) 他

発表プログラム(一題15分, 発表12分・質疑3分) 5月11日(土) PM

Session V 13:00-14:00 座長: 齋藤 佳彦 (株式会社 雪研スノーイーターズ)

13:00-13:15	ドローンを用いた多視点ステレオ写真測量による海氷厚分布測定手法の確立に関する研究	照井 雄大 (北見工業大学) 他
13:15-13:30	積雪ピーク期に見られる積雪分布のパターンの類似性	西原 照雅 (寒地土木研究所) 他
13:30-13:45	南パタゴニア氷原 Pio XI 氷河における近年の流動速度と末端位置の変化	波多 俊太郎 他 (北海道大学)
13:45-14:00	雪結晶の散乱光照明による顕微鏡写真の撮影法(II)	油川 英明 (NPO 法人 雪氷ネットワーク)

Session VI 14:15-15:15 座長: 大宮 哲 (国研 寒地土木研究所)

14:15-14:30	機械学習を用いた積雪粒子画像の自動判定法	白川 龍生 (北見工業大学) 他
14:30-14:45	グリーンランド北西部カナック氷帽におけるモニタリング観測と数値モデリング	近藤 研 (北海道大学)
14:45-15:00	道路情報板支柱の冠雪による落雪防止対策の検討	大廣 智則 (ネクスコ・エンジニアリング北海道) 他
15:00-15:15	旭岳で観察された低温型の雪結晶「鷗状結晶」	尾関 俊浩 (北海道教育大学 札幌校)

15:15-	諸連絡・閉会	
--------	--------	--

共同発表の氏名欄は発表者(筆頭著者)のみを記載

